

2017年第3期5課 旧約聖書の信仰 7月29日

A 物分かりの悪いガラテヤの人たち ガラテヤ 3:1~15

- ❖ パウロは厳しく明確な言葉で、ガラテヤの人たちが立ち位置を振り返るようにさせた。
- ❖ 彼らは信仰によってイエス様を受け入れていましたが、彼らはキリストの義をわきにおいて自らの律法の実践によっておきかえていました。

B 聖書に基づいて ガラテヤ 3:6-8

❖ 旧約聖書の権威

- 聖書は、新約聖書も含めて、最も重要な教理の権威です。
- パウロの神学は聖書の引用によって成り立っています。私たちはパウロの最も短いテトスとピレモンを除く書簡のすべてにわたってそれらの引用を見出すことができます。

❖ 義と認められる

- ユダヤ人は神様がアブラハムを彼の完全な従順ゆえに祝福されたと信じていました。
- しかしながら、パウロはアブラハムを反対の例として用いたのです。アブラハムは彼の服従のゆえに義とされたのでしょうか？決してそうではありません。
- 彼の信仰が彼を義として認めさせたのであり、彼の行いではなかったのです。
- 彼は義と認められるためにそれらを行ったのではなく、すでに義と認められていたからそれらを行ったのです。

❖ 旧約聖書の福音

- 神様はアブラハムに福音を教えられたのです。神様はアブラハムに大きな家族と住む地を約束されました。さらに、彼の子孫からメシヤが誕生し、彼はすべての人のために死ぬことを教えました。（創世記 22:1-18）
- アブラハムは何の約束も強いられませんでした。彼はただ神様の約束を受け入れなければなりません。アブラハムが行うことで神様の約束を実現させる働きは何もありませんでした。
- ダビデとヨシュアは旧約聖書の中の許しは実践によるものではなく悔い改めによる許しであることを示す2つの例でした。（詩編 32:1-5、ゼカリヤ 3:1-4）

C 呪いからの購いガラテヤ 3:10-14

- ❖ 律法は単純である。もしすべてを守れば、あなたは祝福される。（申命記 27:28）すべてか、何もないかである。
- ❖ 私たちは皆、律法ののろいのもとにあるのである。（ローマ 3:23） 私たちは皆、律法ののろいの中にあるのである。
- ❖ しかし、キリストは私たちを贖ってくださった。それは、彼が私たちの身代金を払って私たちを買い戻して下さったということである。彼は私たちののろいを担いで私たちの罪のための罰を受け十字架で死なれた。（ヨハネ 3:16、コリント第一 6:20、コリント第二 5:21）
- ❖ アブラハムの信仰を分かち合うものは皆その贈り物を預けるのである。